

新宿区議会だより

発行：新宿区議会 ☎(3209)1111(代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号

〈発行日〉
平成20年(2008年)4月25日



漱石公園開園記念式典
区民参加のワークショップでリニューアル!



新宿文化センターリニューアルオープン記念イベントでは、少年少女合唱団による『大新宿区の歌』や、茂山千五郎家の狂言などが披露されました



西早稲田中学校

新校舎完成!
3月に落成式が行われました

新宿中学校

トップニュース

平成20年度 予算案 を可決

当初予算 総額1,795億104万円を可決

==平成19年度当初予算に比べ6.2%減、うち一般会計1,208億1,957万4千円==

平成20年度予算案は、「『新宿力』で創造する、やすらぎとにぎわいのまち」の実現に向け確かな一歩を踏み出す予算と位置づけられ、区民起点の発想による事業構築などを取り組み方針とし、総合計画及び実行計画の初年度にあたる重要な予算として、区長より提案されました。予算案は、予算特別委員会にて10日間に及ぶ集中審査の上、3月19日の本会議にて、原案どおり可決しました。……関連記事 2、6、7面



今定例会で可決した議案

後期高齢者医療制度創設にあたり 区の条例制定

区長提出議案では、後期高齢者医療制度の創設に伴う『新宿区後期高齢者医療に関する条例』、シニア世代が地域で活動できる拠点として旧高田馬場第一ことぶき館を「シニア活動館」として設置するための『新宿区立シニア活動館条例』の制定、基本健康診査及び区長が指定する介護予防事業に係る使用料等の無料化等を内容とする『新宿区保健事業の利用に係る使用料等を定める条例』の一部改正、さらに入居者及びその周辺住民等の安全・安心を図ること等を内容とする『新宿区立住宅管理条例』の一部改正などを可決しました。……関連記事 2面

意見書

被爆者の早期救済のために 原爆症認定制度の抜本的改善を求める!

今定例会では、『原爆症認定制度の抜本的改善を求める意見書』、米軍に起因する事件・事故の再発防止等に向けた『米兵による暴行事件に対する意見書』を議決し国会等に提出しました。……関連記事 2、8面

会議日程

- ◆平成19年第4回臨時会
- 12/26(水)…議会運営委員会、本会議(議案の採決)、常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教)
- ◆平成20年第1回定例会
- 2/19(火)…議会運営委員会、本会議(区政の基本方針説明〈区長〉)、常任委員会(総務区民)
- 2/22(金)…議会運営委員会、本会議(代表質問:民主・新無ク・社会・自民・公明)
- 2/25(月)…議会運営委員会、本会議(代表質問:共産・花マル、一般質問)、予算特別委員会
- 2/26(火)~3/10(月)…予算特別委員会 ※土日を除く。
- 3/12(水)…常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教)
- 3/13(木)…常任委員会(総務区民、福祉健康、環境建設、文教)
- 3/14(金)…特別委員会(防災等安全対策、自治・地方分権)
- 3/17(月)…特別委員会(議会・行財政改革)、議会運営委員会、自治基本条例検討小委員会
- 3/18(火)…自治基本条例検討小委員会
- 3/19(水)…議会運営委員会、本会議(議案の採決、意見書の採決等)、常任委員会(福祉健康)

このほかにも、情報いっぱい

- ボリュームアップ! 区政のここを問う
3ページの大紙面に、全質問議員の質疑を集約…… 3~5面
- 「新宿区議会10年の軌跡」を発行しました…… 6面
- ご存知ですか! しんじゅくコールセンターで議会情報も発信…… 7面
- 今定例会で議決した意見書…… 8面
- 皆様から託された請願・陳情の処理状況…… 8面
- 本紙「議会だより」についてのお知らせ…… 8面
- 議員の住所等変更のお知らせ…… 8面

議案の概要と審議結果(賛成...○ 反対...×)

○19年第4回臨時会(12月26日)

Table with 10 columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民主, 新無, 社会, 花マル, 議決結果. Contains 7 items related to budget and personnel adjustments for fiscal year 19.

○20年第1回定例会(2月19日~3月19日)

Large table with 10 columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民主, 新無, 社会, 花マル, 議決結果. Contains 52 items including budget, personnel, and administrative matters for fiscal year 20.

※1 民主の1名は賛成 ※2 花マルは棄権

区政のこころを問う

帰宅困難者対策について

民主党新宿区議会議員団

代参質問



志田雄一郎

質問 ①先般、新宿駅周辺で行われた全国初の「駅周辺滞留者対策訓練」を区内の他の駅でも実施すべき。②災害時における地域住民と企業の連携を強化すべき。③民間宿泊施設等にも協力を求め支援拠点の整備拡張を行うべき。④耐震性が高い地下街の活用を検討してはどうか。

答弁 ①地域の特性を踏まえ検討。②共同訓練を実施し、具体的な連携を図る。③防災協定を結ぶなど活用の拡充を進める。④関係機関に働きかけていく。



震災時に備えての訓練は重要

食の安全について

質問 食品の産地偽装や賞味期限の改ざん・加工食品の中毒事

件等食品に対する国民の信頼が大きく損なわれている。①国の消費者行政推進会議のメンバーに就任した区長の決意を。②国に對して、輸入加工品の「原産地表示」を厳格化させていくための働きかけを。③食の安全・安心に関する情報を各施設に提供し、区民に明確な説明を行い不安を払拭する努力をすべき。

答弁 ①自治体の消費者行政との連携のあり方、国や都道府県区市町村の役割分担など、しっかりと発言していく。②課題もあるが、積極的に働きかける。③食の安全に係る情報を十分に説明が行えるよう徹底。

社会保障制度について

質問 ①社会保障制度の必要性、重要性を若年世代に理解してもらうことは大変重要である。(ア)小中学校において制度の仕組みを総合的な学習の時間で扱うべき。(イ)教職員向けの年金講座の実施を。(ウ)指導講師として社会保険労務士の協力を得てはどうか。②国民健康保険証の不正使用を防止するため、顔写真を添



食の安全確保の取り組みを

新宿区議会無所属クラブ

代参質問



根本 二郎

質問 ①「ふらっと新宿」を(ア)食の安全を提供する拠点に。(イ)中心にした市の開催を。②消費者意識を高めるため就農事業の実施を。

答弁 ①(ア)提案の趣旨に沿って検討。(イ)関係団体と連携し検討。②様々な観点から検討。

「地域主権」について

質問 地域主権型道州制への移行を提唱すべき。

新宿御苑での自衛隊ミサイル配備 実地調査に嚴重抗議を

社会新宿区議会議員団

代参質問



山田 敏行

質問 1月14日夜から、新宿御苑で自衛隊が迎撃ミサイル配備のための実地調査を行った。①区に情報提供がなかったことは重大な問題。嚴重に抗議すべき。②調査結果は。③ミサイル配備は御苑が国民公園として選定された趣旨に反する。見解は。④平和事業の長期的な計画策定を。



射撃の場、新宿御苑にミサイルシステム配備か



佐原たけし

区政の基本方針について

自由民主党新宿区議会議員団

代参質問

答弁 ①防衛省に抗議。②公表は困難と聞く。③利用者への影響配慮されている。④考えていないが平和意識の普及啓発に力を

質問 国の経済状況はサブプライム・ローン、原油高騰等先行き不透明。地方自治体も税源配分が問題。新宿区の財政状況は改善傾向だが国や都の影響に留意する必要がある。区長は平成20年度の区政の基本方針を「区民により身近な自治体が権限と財源を持ち、自らの努力と創意工夫で地域に相応しい公共サービスを多様な姿で展開していくこと」で豊かな自治を実現すると表明。また昨年12月策定の基本構想を基に総合計画で「区民の区政への参画とまちづくりへの協働を進めていく」とある。区長が良いと思う区民としての区政運営への協力・参加のあり方とそのための取り組みは。

答弁 区民主役のまちづくりの実現には多くの区民の参加・協力が不可欠。地域に関心を持ち支えあう立場で日常生活の中で出来ることから参加協力いただくことが大切。そのためには区民起点の区政運営を行い、課題や目標を区民と区が共有することが重要。情報誌、ホームページ「区民活動支援サイト」「キラミラネット」等を活用し、参加協力しやすい環境を整備。

20年度の財政状況について

質問 予算編成は歳入と歳出の

均衡を図ることが第一。歳入は一般財源を、歳出には義務的経費等を見込んだ上で新規事業などの投資的経費をどれだけ確保できるかが重要。①新規、拡充事業に充当した一般財源は20年度は147億円の前年度より41億円の増。繰越金も20億円と例年にない見込みだが、一般財源、繰越金はどう見込んでいるのか。②また20年度・23年度の財政見込みは20年度で34億円、23年度で32億円の財源不足が見込まれる。この財源不足が続いた場合計画事業や今後の財政運営はどうなるのか。

答弁 ①特別区税は見込み額全額を計上。都区財政調整交付金や地方譲与税等は当初フレームを、その他は前年度の収入状況を参考に計上。繰越金は実績を踏まえ計上し、中長期的な視点からの財政運営を実現するため財政調整基金等に積立てている。②投資的経費の需要増に対し、一般財源の確保、基金や起債を活用し、柔軟な財政運用を図っている。不足額は全額財政調整基金で対応。23年度末の基金総額で384億円確保し、第二次実行計画に備える。景気動向の不透明感が広がる中、安定した財政運営のため、区税等の確保や基金、起債の活用に加え、公共サービスのあり方の見直しなど行財政改革にも不断に取り組む。

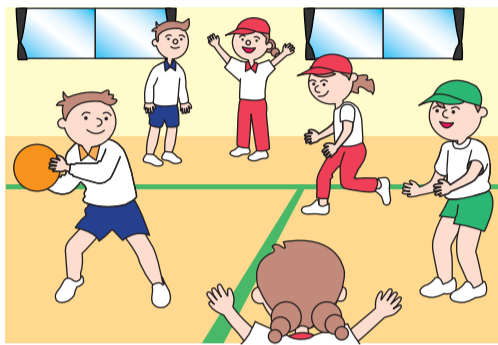
区政のこころを問う

生涯学習関係事務の 所管換えについて

質問 教育基本法や社会教育法では学校施設の利用規定がある。社会教育と学校教育の関係は、施設だけでなく児童の健全育成でも緊密に連携。生涯学習と学校は、教育委員会の同じ屋根の下緊密な関係が容易であった。社会教育は、これまで多くの団体の方に協力を得てきたが、生涯学習関係事務の所管換えに伴い、従来どおり円滑かつ効果的な行政と学校との関係維持にどのように対処するのか。

答弁 教育委員会ではこれまでも生涯学習推進のため、区長部局と連携し事業を進めてきた。今回の組織改正により地域に根ざした事業展開が期待される。従来から学校・家庭・地域が連

携して子どもの社会体験や地域でのコミュニケーション活動支援に様々な事業を多様な地域の活動団体と協働して行ってきた。今後もこれら団体が活動できるように区長部局と連携を図っていく。



児童の健全育成に学校と地域が協力

この他に「予算と環境問題」「自治創造研究所」「児童生徒の体力」について質問がありました。

高齢者への 経済的負担軽減策の構築を！

新宿区議会公明党

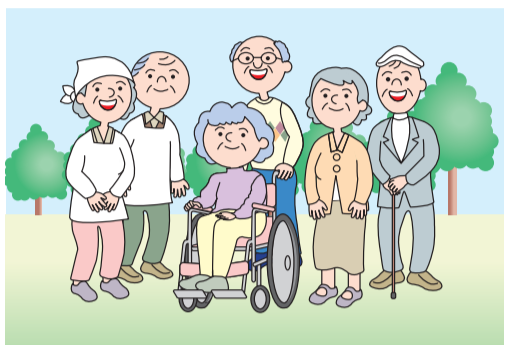
代表質問



とよしま正雄

質問 要介護認定者の障害者控除認定の対象拡大について、①厚生労働省の通知により、障害者手帳の所持がなくても、区長は、常に介護を要する寝たきりの高齢者、身体的、知的障害者に準ずると認定した65歳以上の者に障害者控除認定書を交付できる。区の認定基準と対象者の人数は。②本制度の周知は。③対象要件の一部拡大で介護保険利用世帯の負担軽減を。

答弁 ①要介護認定調査の寝たきり度と認知症高齢者の日常生活



区長の障害者控除認定で高齢者の負担軽減を

活自立度により、障害者認定と特別障害者認定の2通りを認定対象者は1月末で103人。②広報紙や窓口での周知に加え、昨年10月から要介護認定結果通知に

お知らせ同封。③より多くの方の利用に向け検討を進める。

防げ孤独死！ 対策充実を

質問 区内での孤独死は、年間推定100件。インターホンは安否確認に有効。①区営住宅への設置推進を。②区営住宅以外でも介護度が高い1人暮らしの方など希望により設置を。③緊急通報システムの設置対象拡大を。

答弁 ①設置推進。②民生委員や情報紙配布員等が情報交換。課題を整理して設置の効果等検討。③必要な方へ届くよう対象者、設置条件を検討。

子育て支援 待機児解消で大いなる前進を

質問 待機児解消には、様々な保育資源による取り組みが必要。①19年度から始めた保育料助成の効果は。②つくし保育園は認可保育所を目指すとの事。設置者である国立国際医療センターの独立行政法人化の状況と区の取り組みは。

答弁 ①月額2万円の負担軽減措置を実施。利用率は前年度比14%増で一定の効果も上げた。②評価。③医療センターは22年度に独立行政法人化。園の認可化の可否や、連携による病児・病後児保育の実施について協議。戸山地区公立3園の再編も考慮。

環境施策について

質問 4月から資源とごみの分別方法が大きく変わる。①紙ごみの回収で、ミックスペーパーやシュレッダーされた雑紙を資源として回収しては。②廃食油リサイクルの回収拠点は現在、

環境学習情報センターのみ。拠点数拡大を。③資源回収経費削減のため、行政回収から集団回収への移行も視野に検討を。

答弁 ①ミックスペーパーは雑紙等として出されれば資源回収可能なので周知に努める。シュレッダー紙は異物混入の課題もあり検討必要。②他自治体の取り組み等参考に検討。③資源回収でも費用対効果を考え効率的実施が必要。集団回収は様々なメリットがあり、移行は地域の条件や住民の意向を踏まえ検討。

学習指導要領の改訂と 新宿区の今後の教育について

質問 本年2月15日、文部科学省が学習指導要領の改訂案を発表。引き続き「生きる力」の育成を掲げるが、削減されてきた総授業時間を理科、算数、英語等を中心に増やす一方、総合的な学習の時間及び選択教科の削減、小学校高学年への外国語活動の新設などが示された。①改訂の方向性をどう受け止めるか。②「ゆとり教育」から「学力重視」への方向転換と言えるが、「ゆとり教育」への評価は。③学習内容の変更や授業時数の増減に対する進め方は。④円滑な移行への対応は。

答弁 ①「生きる力」の理念は継承と受け止める。②時間的、精神的なゆとりの中で、体験的問題解決的な学習の充実等で、基礎的・基本的な学習内容の定着や思考力、判断力、表現力等を育成。各学校でのこれらの授業改善を一層支援し、今後も「生きる力」を育む。③20年度に校長等による新教育課程検討委員

会を組織して検討。④周知については、教職員へは検討委員会報告書や実践事例集を配布し、保護者や子どもに対しては、保護者会や授業等で周知。

この他に「第一次実行計画及び20年度予算案」「庁舎問題」「放課後子どもひろばと学童クラブ」「ことぶき館の機能転換」「特定健診」「区立住宅の有効活用」について質問がありました。

妙正寺川公園運動広場の改善を

日本共産党新宿区議会議員団 代表質問



田中のりひで

質問 妙正寺川公園運動広場に女子更衣室の設置を。管理棟やグラウンドの活用についても利用者等と協議し改善すべき。

答弁 利用団体の意見を聞き、施設の維持管理者である中野区と協議していく。



妙正寺川公園運動広場

区政の基本方針と予算編成について

質問 ①東西自由通路の(ア)事業形態変更や費用負担について区民に説明を。(イ)費用負担を都や関係企業に求めるべき。(ウ)維持経費は区の負担ないよう取組みを。②基本方針や予算編成が区内の格差と貧困の広がりに対応するものとなっているか。③経済的支援を強め(ア)生活保護世帯

で要望。今後も必要な対応をし

へは法外援助の拡大、介護保険料減額を。(イ)就学援助適用基準の引上げに取組みを。(ウ)貧困対策庁内連絡会議をもち対策強化を。

答弁 ①(ア)整備構想等一貫して周知。今後も周知に努める。事業形態の変更はない。(イ)事業者も負担。区補助金の財源は、国補助活用により、都区財調制度適用。(ウ)そのように取組む。②セーフティネット機能を強化充実。(ア)法外援助は自立支援事業活用を基本に現行制度で対応。保険料の激変緩和措置を区独自に継続。③(イ)・(ウ)考えていない。

後期高齢者医療制度と 国民健康保険について

質問 ①高齢者医療制度について(ア)中止・撤回を国に強く求めるべき。(イ)都に保険料の低所得者対策支援を強く求めるべき。(ウ)保険証を取り上げない立場で臨むことを要望。②がん検診の無料化を。③後期高齢者医療制度創設での国民健康保険料の大幅値上げは納得できない。均等割の値上げもやめ、抑制対策を。④70・74歳の方の窓口負担引き上げ中止を国に求めるべき。

答弁 ①(ア)制度は国民皆保険継続のためのもの。(イ)特別区長会で要望。今後も必要な対応をし

区政のこころを問う

ていく。(ウ)区の意見を十分反映する仕組みを広域連合と協議。
 ②現行維持。③賦課割合改善の方針に変更ない。区独自の保険料対策は困難。④国の動向注視。

計画に認可保育園増設や分室設置を盛り込むべき。⑤保育料は、渋谷区のように高所得者の応分負担を検討し、負担感大きい所得階層は思い切った軽減策を。3人目から無料、3歳未満軽減を。
【答弁】 ①第一次実行計画期間内で解消を目指す。まず年度当初での解消を目指す。②可能性を検討。③運営上課題。考えていない。④地域に最適な保育サービスで解消に努める。⑤全体の見直しの中で検討すべき。税制の変化も踏まえ検討の時期と認識。

【質問】 2007年4月待機児童ゼロを目指した受入枠拡大にも拘らず26人の待機児が。①区長の考えは。年度末での待機児ゼロを目標とすべきでは。②国立国際医療センター内の「つくし保育園」を改築、認可し病児保育の実現を。③待機児童の増加地域で休園中の区立幼稚園の園舎活用し保育園分室を作っては。④実行

この他「ワーキングプア問題での区役割」「アナログ放送終了対策」についての質問がありました。
【答弁】 ①管理セミナーの周知は。②分譲マンション調査に地域コミュニティ再生の視点を。③大規模マンションの再生について。

選挙費用未報告の元区議に厳しい対処を

新宿区議会花マルクラブ 代表 質問



なす 雅之

【質問】 昨年の区議選で元区議にもかかわらず選挙費用の報告未提出の候補者がいる。①公選法の選挙後15日以内提出の適用は。②現在の状況と対応は。③ガソリン代等の公費負担及び供託金の取扱いは。④選挙管理委員会の対応は。告示、刑事訴訟は。



～報告書はいつ出るのか～

【答弁】 ①適用。②未提出。来所、電話の際に提出求め、手紙でも催促。③公費負担している。供託書は返還。④これまで以上に提出を強く求める。

一般質問

【質問】 高齢者の歯の健康について
 ①保健センターで実施して



民主 すすき 亮

いる「お口元気教室」で歯科検診を行うてはどうか。②義歯や歯のかみ合わせの状態なども検診する必要があるのでは。③訪問診療等対応の歯科医療機関を紹介して

る、かかりつけ歯科医推進事業についてもっと周知すべき。
【答弁】 ①歯科衛生士による口腔

監察を実施し必要に応じ受診を勧奨。②歯周疾患検診の充実を図る。③機会を捉え周知に努める。(ア)区民を含めた訓練の実施を。(イ)情報を区民と共有化すべき。④教育委員会との連携は。



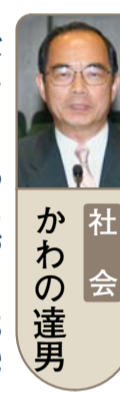
新無ク えのき秀隆

【質問】 大規模感染症発生時の対応は
 新型インフルエンザ対策

【答弁】 ①受診者の誘導待機場所の確保等課題を検証し生かす。②国都と一体となり対策を進める。③(ア)検討課題。(イ)積極的に情報提供。④施設の活用等連携していく。

【質問】 バリアフリーのまちづくりについて
 ①交通バリアフリー基本構

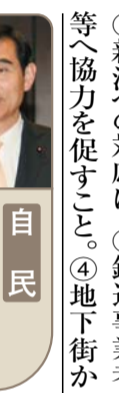
ら区役所への通路の段差解消を。⑤補助72号道路の改善見直しは。
【答弁】 ①高田馬場駅、新宿駅周辺で計画策定等に取組む。推進委員会は今後も継続。②乗継経路等に課題。引き続き検討。③利用者との相互理解の機会提供。④課題解消に取組む。⑤改良工事予定。インシジョンとの防災訓練を。④「顔のわかる町会自治会長」等パンフレットの配布を。



社会 かわの達男

【質問】 マンションと地域コミュニティの再生について
 ①管理セミナーの周知は。

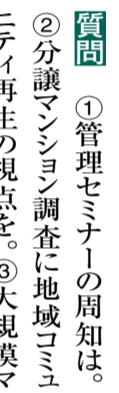
①広報、HP、ポスターや個別案内も。②自治創造研究所のテーマ。③モデル的に実施検証。④加入促進に活用。さらに町会の活動等のPR冊子作成予定。早急な整備の働きかけを。②聖母坂通りは区道で幅員10mあり、高齢者や通院者の往来多い。今後の検討と実現時期は。



自民 下村 治生

【質問】 道路の無電柱化について
 都は今後10年間の都道の無電柱化方針をまとめた。区も三栄通りと補助72号線の計画があるが、①都に都道の全面的、

は事前の情報提供がなかった。所見と防衛省への対応は。③区民の平和を守るための条例制定を。計画への意見は控える。②遺憾。都を通じ抗議。③既に宣言で意思表明。平和都市の推進を基本施策とし、平和事業を一層拡充。



公明 有馬としろう

【質問】 パトリオット配備中止の要請を
 新宿御苑で地对空ミサイルパトリオット配備の調査が実施された。①政府に強く抗議し配備計画中止の要請を。②区に

①あらゆる機会を捉え要請。②東京電力の地上機器設置スペース確保等が課題。早期の具体化に向け関係機関と協議。



共産 雨宮 武彦

【質問】 地域活性化施策について
 都市型コミュニティの構築には町会の役割は重要。①特別出張所の区分が従来からある町会を分断するケースの調整は。②大

①「人格の完成を目指し平和で民主的な国家及び社会の形成者」を育成することを目的とし、このため政治的な中立性も求められている。②運営の活性化が進められている。③現段階で予定はない。



民主 久保 合介

【質問】 二輪車の駐車や放置について
 ①公園での違法駐車対策

①区では入口を狭める、警告札を貼るなど実施。悪質なものは「監督処分」も検討。②自らの責任で撤去するよう文書を見直す。③これまでも注意啓発の方法助言警告札の配布等対応。法的手続きを整理検討してゆくべきではないか。②適正な学校規模を検証し区民の意見を聞くべき。③地元区立学校に何を求めるか区民にアンケート実施を。

平成20年 第2回 定例会のお知らせ

☆6月9日から6月18日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

本会議	6月9日・10日・18日
常任委員会	6月11日・12日
特別委員会	6月13日・16日

☆ぜひ傍聴にいらしてください。
 ☆手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。希望される場合は、できるだけ7日前までに議会事務局(Tel5273-3534)までご連絡ください。

【質問】 牛込地区学校適正配置について
 ①適正配置懇談会での地域代表委員の意見をどう考えるか。分科会では中学校の統廃合は不要との意見が中心。見合わせる

【答弁】 ①懇談会意見書を総合的に判断し適正配置の取組み検討。②保護者や地域等と連携協議し適正配置を進める。③考えていない。

【質問】 地域活性化施策について
 都市型コミュニティの構築には町会の役割は重要。①特別出張所の区分が従来からある町会を分断するケースの調整は。②大

【答弁】 ①町会と特別出張所の区域の不整合が不都合をもたらす場合、話し合いを行い調整に努める。②町会連合会が実施したアンケート結果によるブロック単位での活動の推進を支援していく。

【質問】 二輪車の駐車や放置について
 ①公園での違法駐車対策

【答弁】 ①区では入口を狭める、警告札を貼るなど実施。悪質なものは「監督処分」も検討。②自らの責任で撤去するよう文書を見直す。③これまでも注意啓発の方法助言警告札の配布等対応。法的手続きを整理検討してゆくべきではないか。②適正な学校規模を検証し区民の意見を聞くべき。③地元区立学校に何を求めるか区民にアンケート実施を。

会派略称：
 自 民＝自由民主党新宿区議会議員団 共 産＝日本共産党新宿区議会議員団 新無ク＝新宿区議会無所属クラブ 花マル＝新宿区議会花マルクラブ
 公 明＝新宿区議会公明党 主＝民主党新宿区議会議員団 社 会＝社会新宿区議会議員団

区民の多様な要望に多岐にわたるきめ細かく対応した予算と評価

自由民主党新宿区議会議員団

平成20年度の予算は、新たに策定した総合計画に基づく実行計画を軸にした予算であり、また、後期高齢者医療制度の発足により特別会計を新たに設置した予算であります。

区民の要望の多い高齢者福祉、安全・安心、子育て、学校教育、環境等の諸施策として、実行計画事業も含め、112の新規事業と125の拡充事業を計上しています。その予算額は165億円になります。

その主なものは、介護保険の基盤整備や一人暮らし高齢者への対応、建築物等の耐震化支援や防災

情報の整備、子育て相談や保育園の整備、学力の育成や学校施設の整備、道路・公園の整備や地球温暖化対策等であり、また、これらの他にも、文化の創造や文化資源の整備、観光情報の発信、区民サービスの一環としての窓口サービスの改善等も含まれています。

これらに対する財源は、区税や特別区交付金の増収もあり、堅調な状況にあります。実行計画の計画期間である23年度までの財政運営を踏まえ、今後の財政運営にも配慮した堅実な予算でもあります。しかし、他方では地方税財源の論議もあり、これらへの気配りも必要であります。したがって、これからは視野を広くして、地歩を堅固にした財政運営が求められます。

基本構想、総合計画具現化へ向け、直面する区政課題に積極的に対応を図る予算を評価

新宿区議会議員団

一般会計他4特別会計予算についてであります。同予算は、今後20年を展望した区の将来像を「新宿力」で創造するやすらぎとにぎわいのまち」とする新宿区基本構想、総合計画の具現化に向けて新たな歴史を刻む、大きな第一歩を踏み出す予算であります。その意義を踏まえ、第一次実行計画を策定し、直面する区政課題に向かつて、積極的な対応が図られていることは評価します。また、なかでも生活者の視点からセーフティネットの構築などが重点化されるなど、区民の暮らしを支えるとする

区長の意気込みが強く感じられる構成となっております。それにまた、昨年12月にわが党が行った予算要望に対しても、多くの項目が予算化されている点なども評価し、同予算に賛成いたしました。

今回の予算は、財政健全化が踏み出せたといえ、足元の消費動向は弱く、景気の先行きに対する不透明感も増加しつつあることから、今後を展望すると必ずしも楽観視できません。

景気の不透明感と少子高齢化の進展による行政需要の増大、更には、地方分権の進展による財政負担などが、将来の財政に大きな影響を与えることが予想されるなど、不安定要素が存します。今後とも財政改革を更に徹底して行うことが大事であり、そのことを強く望みます。

時代に対応した区政を！

新宿区議会無所属クラブ

区財政の順調な改善のもと、今年度予算は先に策定された新宿区基本構想に基づいた第一次実行計画の初年度にあたるもので、多くの新しい施策が盛り込まれています。

不安定な経済状況に対応したセーフティネットとしての役割を果たすもの、新宿の文化・歴史を掘り起こしていくもの、また少子高齢化社会に即したもので、さらには地域力を高め区民との協働を推進させていくもの、それぞれバランスよく考えられている予算との評価をして、賛成の立場を取らせていただきます。

23区をはじめとする全国の自治体は、これからの時代に向けて、それぞれがオリジナリティを競い合い、住民サービスの点から差別化を図っていくと思われま。

その中、区長は「新宿力」をキーワードにして、「やすらぎとにぎわいのまち」の実現に向けて堅実な第一歩を踏み出すとしております。

区民とともにさらなる自治の力を育て上げ、「自分たちのまち」は、自分たちで担い、自分たちで創りあげたい」との理想を実現させるため、今後も時代に対応した区政を考えていきたいと思っております。

委員会での会派の意見

平成20年度予算 予算特別委員会及び

予算特別委員会の概要

2月25日の本会議で、平成20年度新宿区一般会計、国民健康保険特別会計等の5会計の予算案の審査を行うため、委員18名で構成される予算特別委員会が設置されました。

実質10日間、細部にわたって審査をした後、各会計ごとに採決をおこなった結果、5会計は、賛成多数ですべて原案どおり可決すべきものと決定しました。

なお、この委員会決定について、それぞれ5名の委員が、少数意見を留保する旨の申し出をしました。また、平成20年度新宿区一般会計予算案については2名の委員から修正案が提出されましたが賛成少数で否決されました。

予算審査における主な質疑

- *平成20年度予算に関する主な論点は、次のとおりです。
- ☆生活自立の支援について
- ☆補助金の適正化について
- ☆「好感度」一番の区役所の実現について
- ☆「がん検診の受診率向上」について
- ☆新宿駅東西自由通路の整備に對する35億円の区税投入について
- ☆介護保険外のヘルパー派遣などサービスの拡充について
- ☆道路特定財源について
- ☆若年者就労支援事業について
- ☆図書館の将来的あり方について
- ☆都と区のあり方、23区の再編について
- ☆新宿御苑でのミサイル配備調査について
- ☆新任教師の自殺に対する公務災害の適用問題について



▲区長を中心とする幹部(理事者)(左)と予算特別委員会委員(右)。



▲委員の起立による予算案採決

予算特別委員会委員(18名)

委員長	宮坂俊文	自民
副委員長	鈴木ゆきえ	公明
副委員長	あざみ民栄	共産
理事	おのけん一郎	民主
理事	佐原たけし	自民
理事	のづたけし	新無
理事	山田敏行	社会
委員	有馬しろう	公明
委員	中村しんいち	公明
委員	吉住はるお	自民
委員	平間のりあき	共産
委員	川村のりあき	共産
委員	おぐら利彦	自民
委員	なす雅之	花
委員	近藤なつ子	共産
委員	小野きみ子	民主
委員	田あゆみ	共産
委員	小畑通夫	公明

平成20年度新宿区各会計当初予算総括表

会計別	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
一般会計	1,208億1,957万4,000円	1,186億2,684万5,000円	21億9,272万9,000円	1.8%
国民健康保険特別会計	333億4,254万4,000円	340億9,628万6,000円	△7億5,374万2,000円	△2.2%
介護保険特別会計	173億7,662万2,000円	167億9,384万2,000円	5億8,278万円	3.5%
後期高齢者医療特別会計	55億4,272万5,000円	-	55億4,272万5,000円	皆増
老人保健特別会計	24億1,957万6,000円	218億7,794万6,000円	△194億5,837万円	△88.9%
合計	1,795億1,047万1,000円	1,913億9,491万9,000円	△118億9,387万8,000円	△6.2%

「自治の拡大」と「区政の前進」を図り「区民生活擁護に全力！」

社会新宿区議会議員団

道路特定財源問題で、財源移譲を進める区長が、「一般財源化反対」を主張するのは間違っています。また、新宿御苑での自衛隊による迎撃ミサイル配備調査に対する姿勢は不十分です。新宿区の平和行政推進のためにも防衛省に毅然として抗議するなど厳格な対応を求めます。

自治基本条例・玉川上水・漱石山房・地域の文化的財産の活用など大いに評価しています。また、新宿駅東西自由通路の建設に合計35億円の税金を充当することは強く反対し、税金投入計画の撤回を求めています。

私たちは、今後も自治の拡大と成熟を目指し、新宿区政の発展と区民生活の擁護・向上のために全力を挙げます。

議員報酬を引き下げ ワーキングプアの年収を引き上げよ

新宿区議会花マルクラブ

福島県矢祭町で、議員報酬を日当制に変え、年収約90万円に引き下げた。東京都の調査でも、年収500万円以下が50%、300万円以下が30%を超える時代となった。年収100万円を超える新宿区議の報酬は高過ぎる。議員報酬を引き下げ、介護労働者・非常勤労働者等の賃金引き上げに廻すべきだ。

「新宿区議会10年の軌跡」を発行しました

新宿区議会は、昨年成立60周年を迎えました。平成9年に50周年を記念して「新宿区議会史」を発刊してから10年が経過。そこで、このほど、その後の区議会活動の軌跡を記録資料としてまとめた「新宿区議会 資料(平成8年・平成19年)」を発行しました。

内容は、前回発行の議会史資料以降、平成8年から平成19年議員の改選後までの、議員名鑑や区議会の委員会等の組織、陳情の審議状況や意見書等の区議会の活動等、この10年の新宿区議会をぎゅっと圧縮し、まとめたものになっています。巻末には、議会の動きと新宿区・区政の動き、一般の動きを一目で見られる年表も付いており、地方分権の推進という時代の潮流を捉え適宜対応してきた議会改革の記録ともなっています。

議会事務局や区立図書館で閲覧することができます。ほか、区役所1階の区政情報コーナーで一部100円で頒布しています。ぜひお手にとってご覧ください。



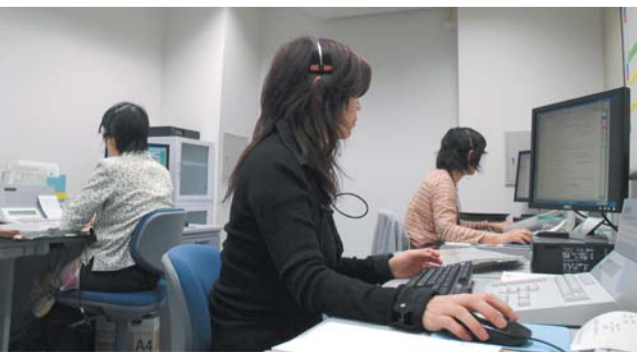
ご存知ですか! しんじゅくコール

TEL(3209)9999

3月3日から、土日や夜間も区役所のサービス・手続きなどについてのお問合せにお答えする「しんじゅくコール」新宿区コールセンターが開設されました。

もちろん、区議会についてもお問合せにも対応。区議会の「会派構成と所属議員」、「議員の所属委員会」、「議員の連絡先」、「定例会の日程」、「請願・陳情の方法」、「傍聴」など多くの質問に専門のオペレーターがお答えします。

また、「よくある質問と回答」を新宿区ホームページのトップページからご覧いただけるようにもなりました。便利な検索機能を設けています。ぜひご利用ください。



今年例会と19年第4回臨時会で議決した意見書

意見書の全文は区議会ホームページをご覧ください。

第1回定例会で議決したものの

原爆症認定制度の抜本的改善を求める意見書

25万人以上の原爆被爆者のうち原爆症と認定されている方は1%に満たない状況で、原爆症の認定申請をしても、その多くは却下されています。

米兵による暴行事件に対する意見書

在日米軍人による事件・事故が相次ぎ、とりわけ女性に対する暴行は、沖縄県民にとどまらず、国民に強い衝撃と多大な不安を与えているため、在日米軍人・軍属等の被害者等への謝罪及び誠意ある対応と綱紀粛正、再発防止に向けた施策の実現を、国会及び政府に強く求めました。

19年第4回臨時会で議決したものの

固定資産税における償却資産に関する意見書

現行の固定資産税における償却資産の免税点を基礎控除に改めるとともに控除額を大幅に引き上げ、償却資産の申告期限を3月15日に変更することを国等に求めました。

小規模住宅用地の都市

計画税の軽減措置の継続を求める意見書

「小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置」の恒久化を目指し、平成20年度以降も継続することを都に求めました。

小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続を求める意見書

「小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の税額を2割減額する減免措置」の恒久化を目指し、平成20年度以降も継続することを都に求めました。

負担水準が65%を超える商業地等の固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

「商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる軽減措置」を平成20年度以降も継続することを都に求めました。

皆様から託された「請願・陳情」の処理状況

本定例会において新たに16件の陳情が出され、審査の結果1件を不採択としました。

また、議会の閉会中も継続して審査していたものものうち1件を採択しました。

結論の出なかった陳情については、議会の閉会中も継続して審査を行うこととしました。なお、19年第4回臨時会においては、閉会中も継続して

審査していたものものうち、8件の請願を採択しました。

第1回定例会で審査したもの

新たに提出されたもの【要旨・審査結果】

不採択となったもの

「犬の排泄物を路上からなくそう、新宿区民による公開討論会」の設置を要求する陳情

20陳情第12号(環境建設委員会) 「空き缶等の散乱及び路上喫煙による被害の防止に関する条例」に犬の散歩への動物用携帯便器の携帯を追加する方向での公開討論会の設置を要求する。

継続審査となったもの

「西新宿5丁目中央北地区再開発の都市計画決定に関する陳情」

20陳情第1号(環境建設委員会) 新宿区の景観まちづくり条例を遵守した都市計画に変更してから都市計画決定してください。

「西新宿5丁目中央北地区再開発の都市計画決定に関する陳情」

20陳情第2号(環境建設委員会) 都市計画決定は対話による計画案を熟慮して行ってください。

「西新宿5丁目中央北地区再開発の都市計画決定に関する陳情」

20陳情第3号(環境建設委員会) 再開発について助成金の支出の是非について検討してください。

「西新宿5丁目中央北地区再開発の都市計画決定に関する陳情」

20陳情第4号(環境建設委員会) 充分協議を重ねより良い計画を策定してから都市計画決定してください。

「旧渋谷川暗渠上の道路計画に反対する陳情」

20陳情第5号(環境建設委員会) 計画実施は町の防犯、防災、風紀上多大な危険と弊害をもたらすため反対するものです。

「西新宿5丁目中央北地区再開発の都市計画決定に関する陳情」

20陳情第6号(環境建設委員会) この地区の木造住宅密集状況を解消するまちづくりの推進を支援し、提案した都市計画素案を速やかに都市計画決定してください。

「鳥獣被害防止特措法」関連予算を、鳥獣捕殺ではなく自然林復元と被害防除に使うこと等を求める意見書提出に関する陳情

20陳情第7号(環境建設委員会) 同法関連予算を、野生鳥獣捕殺ではなく、鳥獣が帰れる広葉樹の自然の森の復元、当面の被害防除に優先的に使われることなど4項目を意見書として提出してください。

「区政策的創業支援制度確立に関する陳情」

20陳情第8号(総務区民委員会) 区で青年層を中心に起業家導引の公募を行い、公民一体型、共同管理の創業支援補助事業推進と基金の創設を実施してください。

「建築物の絶対高さ制限の是正に関する陳情」

20陳情第9号(環境建設委員会) 絶対高さ制限で導入の幹線道路沿い一部商業地域の40メートル制限と、隣接する住居地域20メートル制限との格差について、地域の実情に合わせた是正措置を講じてください。

「新宿区ワンルームマンション等の建築及び管理に関する条例」の一部改正に関する陳情

20陳情第10号(環境建設委員会) 以下のとおり条例の一部改正審議をお願いします。

1 条例対象のワンルームマンションは戸数に区別なく終日常駐管理を行う規定とする。

2 家族向き住戸の設置割合が大変低いため、バランスの取れた割合にすること。

「新宿区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」の一部改正に関する陳情

20陳情第11号(環境建設委員会) 調整あつせん申し出が受理された場合、相手が必要協議に応じて真摯な協議を行うよう、紛争問題解決について、区の介入を一步踏み込んだものに改正してください。

「新宿区が戸山町国家公務員住宅1号棟、2号棟を買い上げることを求める陳情」

20陳情第13号(環境建設委員会) 平成22年度国有地から払い下げとなる戸山町国家公務員住宅を、区が買い上げて区民住宅として確保するよう要望します。

「性感染症蔓延化阻止のため区内自主検診制度設定に関する陳情」

20陳情第15号(福祉健康委員会) 区設性感染症検診等相談所の設置を議会で審査してください。

「2008年度国民健康保険料についての陳情」

20陳情第16号(福祉健康委員会) 低所得者や高齢者のくらしに配慮し、保険料値上げ、均等割引き上げは行わないこと、65歳以上の保険料の一律年金からの天引きはやめることを要望します。

「新宿区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」の一部改正に関する陳情

20陳情第11号(環境建設委員会) 調整あつせん申し出が受理された場合、相手が必要協議に応じて真摯な協議を行うよう、紛争問題解決について、区の介入を一步踏み込んだものに改正してください。

「新宿区が戸山町国家公務員住宅1号棟、2号棟を買い上げることを求める陳情」

20陳情第13号(環境建設委員会) 平成22年度国有地から払い下げとなる戸山町国家公務員住宅を、区が買い上げて区民住宅として確保するよう要望します。

「性感染症蔓延化阻止のため区内自主検診制度設定に関する陳情」

20陳情第15号(福祉健康委員会) 区設性感染症検診等相談所の設置を議会で審査してください。

「2008年度国民健康保険料についての陳情」

20陳情第16号(福祉健康委員会) 低所得者や高齢者のくらしに配慮し、保険料値上げ、均等割引き上げは行わないこと、65歳以上の保険料の一律年金からの天引きはやめることを要望します。

「原爆症認定制度の抜本的改善を求める意見書採択に関する陳情」

19陳情第36号(福祉健康委員会) 今定例会後に審査を始めるもの

「新宿区議会が新宿御苑にミサイル防衛PAC3を配備させないことを求める陳情」

20陳情第14号(防災安全対策特別委員会)

本紙「議会だより」の発行日が変わりました

これまで日曜日に発行してきた「議会だより」ですが、今年度からは「広報しんじゅく」の発行日に合わせての発行(5の付く日)となりました。

発行回数は今までとおり年4回、第1回から第3回までの定例会号は、各定例会の最終日から約1カ月後(4月下旬、7月下旬、11月中旬予定)、第4回定例会

御苑へのミサイル配備を止めさせること、米軍のミサイル防衛システムに加わることを避けるよう、国への意見書提出と、国・都へのミサイル配備調査結果の情報公開を。

19年第4回臨時会で審査したもの

「小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続につき意見書の提出を求める請願」

19請願第6号、10号(総務区民委員会) 「負担水準が65%を超える商業地等の固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続につき意見書の提出を求める請願」

19請願第7号、11号(総務区民委員会) 「小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続につき意見書の提出を求める請願」

19請願第8号、12号(総務区民委員会) 「償却資産に対する固定資産税における意見書の提出を求める請願」

19請願第9号、13号(総務区民委員会)

会・新年合併号は1月1日の発行予定です。

さらに身近にお手元に！

今号から、新聞折り込みや区施設での配布に加えて、新たに、区内の主要な駅・スーパーにある区の「広報スタンド」でも議会だよりを手に入れることができるようになりました。また、新宿区新聞販売同業組合加盟の新聞販売店の店頭スタンドにも置いてあります。

お知らせ

住所変更 かわの 達男 議員

【新住所】 高田馬場1-20-10303 *電話番号の変更はありません

メールアドレスの変更 赤羽 つや子 議員

【変更後】 akaba2@cpst.plala.or.jp

あしがき

風薫る季節となりました。平成20年第1回定例会で行われた予算特別委員会の様子を中心にとまとめた議会だよりをお届けします。

ご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

編集委員 桑原 公平 小松 政子

下村 治生 小野 小松 政子

沢田 あゆみ 小野 小松 政子

根本 二郎

本紙に関する問い合わせ 議会事務局調査管理係 電話 5273-3534